

好悪の色に心をとりあへば
柳はみどり花は紅

二段 太田垣絹代

朝顔の輪笑き暑かな

三段 古市 真隆

涼風は若葉かな

三段 角田 朋子

朝顔の輪笑き暑かな

四段 笠井 純子

朝顔の輪笑き暑かな

五段 田中 久華

朝顔の輪笑き暑かな

六段 北條 里実

朝顔の輪笑き暑かな

準師 清水 心華

觸期稽度為赤制故任春秋以
明文命綴紀撰書脩定禮義臣
以為素王稽古德亞宣代

臨書 村上 秋波

朝顔の輪笑き暑かな

臨書 中司 露風

注還雅興物為十宝具
人和端使一身閑

臨書 辻 洋虹

朝顔の輪笑き暑かな

5級 志連 晴子

朝顔の輪笑き暑かな

2級 河毛多恵子

朝顔の輪笑き暑かな

初段 浅田 幸子

朝顔の輪笑き暑かな

初段 松下 明珠

『調和体（条幅）』選評

〈準師範〉

▽清水心華

重厚で力強い作。

〈六段〉

▽北條里実

丁寧ながら力強く良し。

〈五段〉

▽田中久華

伸びやかさと流れも良し。

〈四段〉

▽笠井純子

線の動き、流れとも良し。

〈三段〉

▽角田朋子

流れと字幅が美しい。

▽古市真隆

全体の流れ、字形とも良し。

〈二段〉

▽太田垣絹代

重厚で流れあり。

〈初段〉

▽松下明珠

流れ良く上手にまとめた。

▽浅田幸子

丁寧に書き上げて良し。

〈2級〉

河毛多恵子

線強く広がりがあって良し。

〈5級〉

志連晴子

字形正しくカスレ美しい。

『臨書』

▽辻洋虹

ゆっくりと筆を運び、力強い米芾。

▽中司露風

潤渇があり行間が美しい。

▽村上秋波

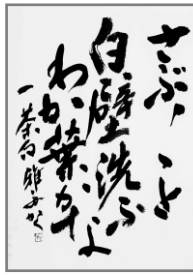
すっきりしていて気持ちのよい作品。



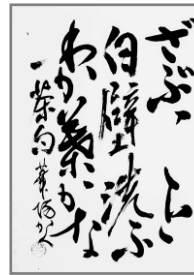
三段 北川 扶美子



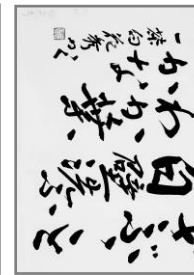
三段 川島 踊子



四段 山本 雅舟



五段 平田 華陽



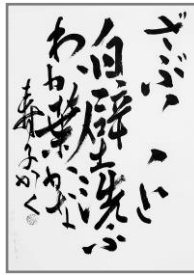
六段 梅田 花秀



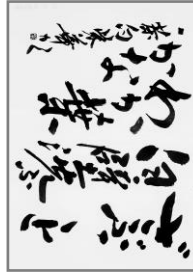
準師範 勝見 華泉



初段 河原田 由湖



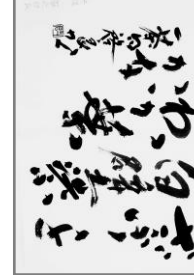
初段 臼井 寿子



二段 水田 柴華



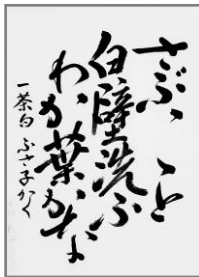
二段 松尾 美郷



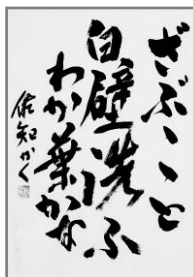
二段 饗庭 啓良



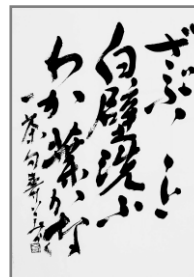
三段 高橋 この美



4級 銭谷 心さ子



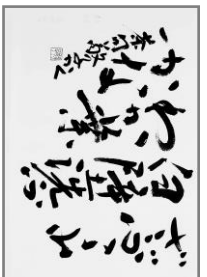
3級 高島 佐知



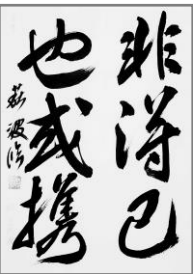
1級 山田 寿美江



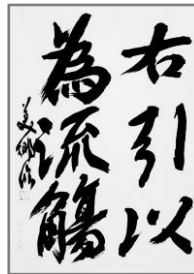
1級 フリン 悠



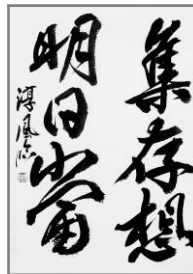
初段 高橋 敬子



臨書 村上 萩波



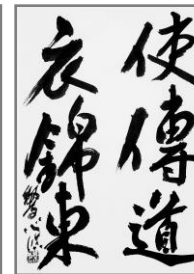
臨書 松尾 美郷



臨書 中村 淳風



臨書 長宗 康華



臨書 岸本 響心



臨書 遠藤 美穂子

『調和体（半紙）』選評

△準師範▽勝見華泉△明るい紙面を書き上げ良し。

△六段▽梅田花秀△確実に書き上げて良し。

△五段▽平田華陽△切れ味と紙面構成良し。

△四段▽山本雅舟△紙面の構成、字配りとも良し。

△三段▽川島踊子△重厚にして字配り良し。▽北川扶美子△丁寧にして切れ味あり。▽高橋この美△重厚にして余白も美しい。

△二段▽饗庭啓良△ニジミ、カスレ等線の動き良し。▽松尾美郷△切れ味良くまとまりも良し。▽水田柴華△構成、字形とも良し。

△初段▽臼井寿子△明るく、上手に書き上げた。▽河原田由湖△白壁のカスレが効いている。▽高橋敬子△重厚な線が良い。

△1級▽フリン悠△丁寧に上手にまとめた。▽山田寿美江△紙面明るく構成良し。

△2級▽山田寿美江△ニジミ、カスレが調和して良し。

△3級▽高島佐知△重量感あり力強い。

△4級▽銭谷心さ子△構成よく明るく書けた。

『臨書』選評

▽遠藤美穂子△原帖をよく鑑てじっくりと丁寧な作品です。▽岸本響心△落ち着いた書きぶりで余白が美しい。▽長宗康華△穏やかで、ゆったりとした書きぶりが良い。▽中村淳風△するどい線質でよく筆が活躍している。▽松尾美郷△肉太のじつくりとした線であまくまとった作品。▽村上萩波△伸びやかな線がよく筆が効いている。



中村 燕舟



中川 恭子



辻 洋虹



☆多賀 春陽



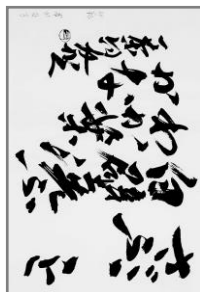
世古 敬子



清水 煌風



北川 幾美



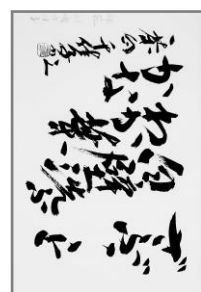
澤田 友子



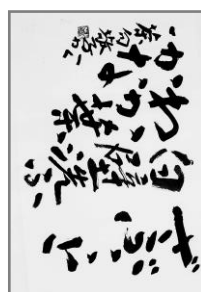
☆北川 幾美



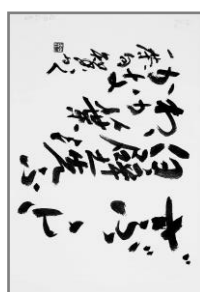
岸本 響心



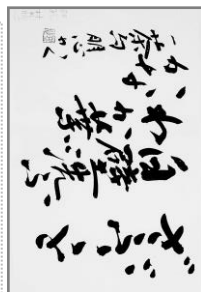
川崎 千佳子



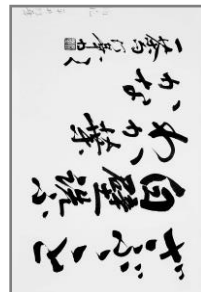
小川 敬子



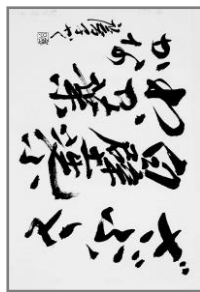
石田 知香



村田 朋心



平井 汀華



都賀 慶子

選評

『調和体』師範

〈条幅最優秀賞〉

▽多賀 春陽

紙面に大きな線の動きと流れの美は今回白眉に推す一作。

〈半紙最優秀賞〉

▽北川 幾美

紙面の組み立てと線の美しさは群を抜く。

〈師範総評〉

師範のレベルは高く、回を重ねる毎に進化している。優劣の差は線の変化つまりニジミとカスレが自然であることが大切である。

【再周知】

八月号の調和体課題作品（半切）に誤りがありましたので、ご注意願います。「甘藍の球は弾けて青ぞらに白雲の房」の甘藍部分です。

甘藍の球は弾けて
青ぞらに白雲の房

お知らせ
・八月号の調和体の部、日常書の部は昇段・師範試験となりますので昇級審査は行ないません。
※臨書の部、手紙の部は通常通り提出できます。
・心のふるさと書道会のホームページにも書審の結果を掲載していますので一度ご覧ください。



<https://www.kokofurussho.com/>

夏休みに入り、子供たちが元気に遊ぶ
声が聞こえるようになりました。
村上 萩波

村上 萩波

夏休みに入り、子供たちが元気に遊ぶ
声が聞こえるようになりました。
松井 桜華

松井 桜華

夏休みに入り、子供たちが元気に遊ぶ
声が聞こえるようになりました。
辻 洋虹

辻 洋虹

夏休みに入り、子供たちが元気に遊ぶ
声が聞こえるようになりました。
高木 尚月

高木 尚月

夏休みに入り、子供たちが元気に遊ぶ
声が聞こえるようになりました。
鈴木 香代子

鈴木 香代子

夏休みに入り、子供たちが元気に遊ぶ
声が聞こえるようになりました。
杉橋 多恵子

杉橋 多恵子

文月 七夕 入道雲
盛夏 天の川 蟬時雨
風鈴 日傘 水中花
桂田 秋邨

1級 桂田 秋邨

文月 七夕 入道雲
盛夏 天の川 蟬時雨
風鈴 日傘 水中花
水田 柴華

初段 水田 柴華

文月 七夕 入道雲
盛夏 天の川 蟬時雨
風鈴 日傘 水中花
松宮 公子

初段 松宮 公子

文月 七夕 入道雲
盛夏 天の川 蟬時雨
風鈴 日傘 水中花
鈴木 天雷

初段 鈴木 天雷

文月 七夕 入道雲
盛夏 天の川 蟬時雨
風鈴 日傘 水中花
清水 煌風

初段 清水 煌風

文月 七夕 入道雲
盛夏 天の川 蟬時雨
風鈴 日傘 水中花
福田 好美

3級 福田 好美

文月 七夕 入道雲
盛夏 天の川 蟬時雨
風鈴 日傘 水中花
銭谷 ふさ子

3級 銭谷 ふさ子

文月 七夕 入道雲
盛夏 天の川 蟬時雨
風鈴 日傘 水中花
中村 淳風

2級 中村 淳風

文月 七夕 入道雲
盛夏 天の川 蟬時雨
風鈴 日傘 水中花
北川 扶美子

2級 北川 扶美子

文月 七夕 入道雲
盛夏 天の川 蟬時雨
風鈴 日傘 水中花
長宗 康華

1級 長宗 康華

・ 今回の審査員・審査関係者
西川桂郎 馬場恵美 一井亨泉
八田游華 辻洋虹 北川幾美
井戸菊江 澤井双竹 駒井高樹
松本龍岑 饗庭啓良 鈴木天雷
・ 八月号の〆切りは八月二十七日です。

〈手紙の部総評〉
紙面に対する大きさを考え、力強く流
れのある作品を選びました。
〈日常書の部総評〉
丁寧に集中して取り組まれていました。
文字の形は大切ですが、ある程度の太さ
や流れも必要です。

文月 七夕 入道雲
盛夏 天の川 蟬時雨
風鈴 日傘 水中花
平山 加奈子

5級 平山 加奈子

文月 七夕 入道雲
盛夏 天の川 蟬時雨
風鈴 日傘 水中花
志連 晴子

5級 志連 晴子

文月 七夕 入道雲
盛夏 天の川 蟬時雨
風鈴 日傘 水中花
田中 裕子

4級 田中 裕子